

2023年度入社式 社長挨拶(要旨)について

山陽特殊製鋼株式会社(社長 宮本 勝弘、本社 兵庫県姫路市)は、本日、本社講堂にて2023年度入社式を挙げていたしました。

入社式における社長挨拶の内容(要旨)は以下のとおりです。

当社は、日本が世界の中で高い競争力をもつ特殊鋼製品を製造しています。今後も市場の拡大が期待できるハイレベルな鋼材の製造に強みをもち、かつ国内特殊鋼メーカーのなかで最もグローバル化が進んでいる会社です。

当社は今年創業90周年を迎えますが、グローバル事業の強化によって、5年前と比較すると売上規模は倍増、グループ社員も約6,400人と急増し、外国籍の社員が7割を占めるグローバル企業となりました。加えて、姫路の本社工場でも生産ラインの大規模な更新を実施し、よりお客様のニーズに効率よく応えられる特殊鋼ミルに進化しています。

そのような当社のなかで、これから皆さんが活躍するために、私から3つのことをお伝えします。

まず、どのような仕事にも自分なりの目標と工夫をもって「挑戦」してほしいということです。

今後、皆さんが仕事を進めていく中で、様々な困難にぶつかったり、時には失敗したりすることもあるでしょう。しかし、若いときの失敗は良い経験になりますし、挑戦しているうちは失敗ではありません。諦めずに試行錯誤を重ね、挑戦し続ければ、その過程で得られる「学び」と「気づき」が必ずあります。自ら課題を見つけてその解決に向けて挑戦していけば、仕事が面白くなります。どのような業務でも自分なりの工夫と挑戦をしていけばそこに必ず「やりがい」が見つかります。そうして一つひとつの困難を乗り越えていくことが、自身の成長に、ひいては会社の成長に繋がり、「誇り」をもって仕事に向き合えるようになります。人生は今日一日の積み重ねであり、今の連続です。日々挑戦していきましょう。

次に、グローバル化への対応です。

当社はグループ社員の7割が外国籍、商品の最終的な需要も7割弱が海外であることから、必然的にグローバルな視点を持つことが求められます。海外の情勢に関心を持ち、世界のエネルギーや資源、為替、需要業界の動向には常に目を向けるとともに、海外の同僚と意見交換して技術や知見を高める為にもコミュニケーションの手段として必要な語学力を身に付けましょう。

そして、最も重要なのが、心身の健康です。

健康な身体と心がなければ仕事も何もできません。今日から皆さんが心身ともに良いコンディションをキープして、安全で健康に会社生活を送り、「高信頼性鋼の山陽」を支える存在に育つことを期待しています。

皆さんはあらゆる可能性に満ちています。一日一日を大切に積み上げ、たくさんの方の力を吸収してください。皆さんが若い力をのびのびと発揮して、当社発展の原動力として活躍されることを心から祈り、お祝いの挨拶とします。

山陽特殊製鋼株式会社
代表取締役社長 宮本 勝弘